

湯梨浜中学校だより

『礼輪笑活(れいわしょうかつ)』

湯梨浜町立湯梨浜中学校

校長 梅津 寿文
令和元年9月12日 ①

【エンジン全開！それぞれの力を発揮して！】

今度の14日・15日の土・日には陸上の県新人戦が布勢の競技場で行われます。また、柔道も倉吉武道館で新人戦が行われ、本校の選手たちの活躍が期待されます。そして来週の木曜日、9月19日には「北栄町お台場公園周辺コース」で、中部地区駅伝競走大会が開催されます。近年、中部地区では琴浦町運動公園で行われてきましたが、一昨年からコースが変更されています。

今年の夏の暑さも厳しく日々の練習も大変でしたが、先週末に下見を行い準備も着々と進められてきました。暑さや苦しさ負けそうな時も何度かあったでしょうが、ここまで本当によく頑張ってきました。「最後までやり遂げた者だけが味わえる喜び・感動」がすぐそこに待っています。みんなでつなぐ一本のタスキには付き添いや世話をしてくれたチームメート、沿道で応援してくださった方々と学校で朗報を待っている仲間たち、お弁当作り等々温かく支えてくださった家族、一緒に走ったり陰に日向に見守ってくださった先生方、多くの方々に支えられ、見守られてきたことにも気づくことと思います。多くの方々の熱い思いが込められた「タスキ」、みんなの思いが湯梨浜中の選手の背中を押し、そのタスキを前から引っ張ってくれます。他のチームや選手が気になるのは当然のこと、一番大切なのは「自分との戦い」。自己ベストの更新をめざし、周りの雰囲気になんか流されることなく力を出し切ってきてください。『 ”めざせ県大会制覇・全国大会での活躍！” 』



【『三智創造』・学校は人間形成の場】



4月に開校して半年が経とうとしています。この間の学校だよりでは良かったことを中心に掲載してきましたが、現状はいいことばかりではなく、問題や課題が山積です。職員の自己評価の反省を活かし、校長として昨日の生徒集会でも話したとおり、生徒自身にもしっかりと考えさせて取り組みます。

①左の写真は給食で手もつけずに返されていたパン、まさに「残パン」です。理由もなく、ただの「わがまま・好き嫌い」がまかりとおるようならいけません。給食の残さいを減らす努力も必要になりそうで、給食委員会の取り組みにも期待します。

②新校舎をいつまでもきれいで大切に使わなければなりません。先日の校舎内の見回りでは、3年4組、2年3組、1年は5クラスともきれいにされていました。この日は、特に背面ロッカーの上や正面の白板とその周辺の整頓が意識されていました。

そうした中、「掃除にしっかりと取り組めていない」学級があるようです。先生の姿を見てから掃除を始めるようでは情けない！これについては、美化委員会の活躍にも期待します。

③『授業に集中できていない生徒の姿』も見られ、時には机に顔をふせていたり授業に参加していない生徒もいます。生徒同士の関わりを大切にして、学習にも真剣に取り組む仲間が増えている中で、一人一人が集中して取り組める授業や環境づくりを教師・生徒で進めているところです。生徒指導の見直し、先生方の授業改善と学習委員会の新しい効果的な取り組みを早急に進めます。

④朝の挨拶運動で登校の姿を見ていると、ケガや体調不良でもないのに「車で玄関の真ん前まで乗せてもらっている姿」を見かけます。中学生のこの時期は一生で持久力を筆頭に体力が一番伸びる時期です。安全に配慮しながらですが、『自分の脚で歩いたり、自転車で登校する』ということをして「当たり前」のこととしてください。保護者の方々の中には交通事故や不審者対応ということや、子ども可愛さで「つい玄関前まで」となるのかもしれませんが、しかし、生徒自身も何事もなければ「ここからは自分で歩く」、いつまでもどこまでも親や家族に頼らないで「独り立ち」をしてほしいと思います。「雨が降れば自転車でもカッパを着て登校することが当たり前」という生徒が多いのも、他校にない湯梨浜中学校の素晴らしいことで、いつまでも大切にしたいと思っています。

⑤部活動においては日々の練習を積み上げ、本番では華やかな活躍をしている部もあれば、まとまらず、活動が順調に進んでいない部もあるようです。開校前から、生徒たちや保護者の熱い願いを受けて期待して開設した部ばかりです。もう一度原点に戻ってやり直す必要があります。

⑥図書館や保健室、授業中の廊下・職員室・会議室等の静かに通行するべき所を、平気で口笛を吹きながら通ったり、大騒ぎしている姿もあります。「TPO(時・場所・場に応じた対応)」と『礼節』を身につける必要もあります。

☆こうした現状の中で保護者の方々とも共通理解を図るために、年間予定にはありませんでしたが10月12日(土)の午前中、「土曜授業の日に参観日」を行います。学校の様子をご覧ください、その後の学年・学級懇談で教職員ともお話ください。後日、詳細についてご案内をします。

★ 裏面もご覧ください →